

「やさしい日本語」のわかりやすさと自然さについて

轟 木 靖 子
高 橋 志 野
山 下 直 子

1 はじめに

近年、日本で生活する外国人の数は増加傾向にある。出入国管理庁によれば、2023年6月末、在留外国人数は322万人余りとなり、過去最高を記録している。「やさしい日本語」は外国人への情報伝達手段として注目されているが、これは母語を問わずに使用できること、専門家でなくても使うことができるという点で、地域の外国人住民支援には欠かせないと考えられる。

日本は地理的に地震がおこりやすく、とくに四国は南海トラフ地震の防災対策推進地域であり、地域住民が協力して防災・厳正に取り組む必要がある。

地域の防災を考えるうえでは、傷病人や独居老人、子ども等いわゆる「自力避難困難者」を各自治体で把握しておくことの必要性が知られている。本来この中に、日本語がじゅうぶんでない外国人住民も含まれることが望ましいが、これは企業の大規模な工場があるような集住地域以外には意識が向けられにくいのが現状である。

四国の在留外国人数は約4万人で、このうち香川県と愛媛県がそれぞれ約1.3~1.4万人で全体の70パーセントを占める。愛媛県、香川県は地域の防災を考えるうえで、外国人の防災は決して無視することのできない問題である。

「やさしい日本語」は1995年の阪神・淡路大震災で避難や救援物資の配布等の指示が伝わらなかった多くの外国語母語話者（以下、「外国人」とする）に深刻な被害をもたらしたことが契機となり、一つの言語の通訳ではなく、さまざまな外国語母語話者に対応できるものとして考案された。そして、弘前大学人文学部社会言語学研究室の佐藤和之氏のグループが中心となって、「やさしい日本語」による災害時の情報伝達を体系的に整理する取り組みが本格的におこなわれるようになった。

「やさしい日本語」は専門を問わず、一般の日本語母語話者（以下、「日本人」とする）が使い方を覚えれば実践できる点がメリットであり、地域の防災を考えるうえでは重要であるが、語彙だけでなく文の構造もふだんの日本人同士の会話とは異なるために、日本人にとっては意識的に産出することになるため、日本語としては違和感を覚えることがあると予測される。

本研究は、愛媛県と香川県の大学生を対象におこなったアンケート調査から、「やさしい日本語」を用いた文のわかりやすさと自然さについて考察し、分析をおこなう。

2 「やさしい日本語」について

災害時のやさしい日本語については弘前大学の佐藤和之氏が同大学のホームページで詳細を公開している（注1）。佐藤（2016a）では、災害時の情報伝達を「やさしい日本語」でおこなうことの重要性につい

て述べられており、通常のニュースと「やさしい日本語」を使ったニュースの違いを以下の例で示している (p.47)。

実際のラジオ放送の一部

【普通の日本語】

けさ7時21分頃、東北地方を中心に広い範囲で強い地震がありました。

大きな地震のあとには必ず余震があります。

引き続き厳重に注意してください。

【やさしい日本語】に直したもの

今日 朝 7時21分、東北地方で 大きい 地震が ありました。

大きい 地震の あとには 余震 あとから くる 地震が あります。

気をつけて ください。

「やさしい日本語」では、平易な言葉を使い、また漢字を使いながらルビをつけ、分かち書きをしている点も特徴的である。単にやさしい言葉に置き換えるだけでなく、「余震」のような災害時の情報伝達でよく用いられる語はあえて残し、「あとからくる地震」のように説明を加えることを繰り返すことにより、外国人住民に覚えてもらうという点も通常の日本語教育とは異なる点である。いっぽうで、カタカナ、外来語、ローマ字、擬音語、擬態語を使わない、漢字の使用量に注意しルビをふる、あいまい表現や二重否定の表現を避ける等、日本語教育の現場でおこなわれていることと共通する点も多い(注2)。

ただ、外国人住民への情報伝達や災害時のケアを日本語の専門家やボランティアだけに頼るのは望ましくない。普段から地域住民同士の関係を成り立たせつつ、必要に応じて誰もが「やさしい日本語」を使えるようになることが地域全体の防災・減災につながると考えられる。本稿ではその第一段階として日本人にとっての「やさしい日本語」の自然さについて調査をおこない、分析・考察する。

3 「やさしい日本語」を使った文についての調査

3.1 調査の概要

「やさしい日本語」の文のわかりやすさと自然さを明らかにするため、(1) 駅のアナウンス (2) 先生から学生へのメール (3) テレビの台風情報のニュースの設定を用意し、同じ内容を伝える文で「やさしい日本語」による表現をかなり利用しているもの、少し利用しているもの、のように3段階あるいは4段階の文を用意し、それぞれについて「日本人にとっても外国人にとってもわかりやすい」「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」「日本人にも外国人にもわかりにくい」のいずれか一つを選んで回答してもらった。そして、「外国人にはわかりやすいかもしれないが、自分が使う日本語としては違和感がある」ものがあればいくつでも選んでもらった。調査対象は愛媛大学の学生12人と、香川大学の学生14人である。愛媛大学での調査は2023年8月21日、グーグルフォームによるオンライン調査で回答してもらった。香川大学での調査は2023年12月12日、紙媒体の質問紙を配布し回答してもらった。調査時間は10分から15分程度であった。調査にあたり、授業の成績とは関係のないこと、得られた回答は研究の目的にのみ使用すること、回答は個人が特定されないようデータ化して処理し個人情報等の管理を厳重におこなうこ

とを伝え了承を得た。

3.2 調査の内容

以下に調査項目を示す。

回答者について

- (1) 年齢 (10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代) の中から選択
- (2) 性別 (男、女、どちらでもない、回答しない) の中から選択

「やさしい日本語」について

- ・以前からよく知っている、少しは聞いたことがあるが、詳しくは知らない、今回はじめて話をきくの中から一つ選択
- ・「以前からよく知っている」「少しは聞いたことがあるが、詳しくは知らない」場合はどこで知ったか(自由記述)

ふだんの生活で外国人の方と接する機会について

よくある、少しある、ほとんどない の中から一つ選択

「やさしい日本語」を使った文のわかりやすさ・自然さについて

以下のそれぞれの文について(「外国人」は簡単な日常会話なら日本語でできる人を想定) いずれか一つを選んで回答

- 日本人にも外国人にもわかりやすい
- △日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい
- ×日本人にも外国人にもわかりにくい

(1) 駅のアナウンス

- ア. まもなく、2番線の特急列車が通過いたします。危険ですから白線の内側までお下がりください。
- イ. 2番線の特急列車が通過します。危険ですから白線の内側まで下がってください。
- ウ. 特急が通過します。危ないですから白い線の内側まで下がってください。
- エ. 電車が来ます。止まりません。危ないです。白い線から出ないでください。

(2) 先生から学生へのメール

- ア. ずっと欠席が続いているようですが、何かあったのではと懸念しています。もし何かあるのでしたら、ご連絡ください。
- イ. ずっと休んでいるので心配しています。もし何か困っているのでしたら連絡してください。
- ウ. △△さん、ずっと休んでいますね。大丈夫ですか。もし困っていたら、連絡してください。
- エ. △△さん、ずっと休んでいますね。私はあなたが心配です。私に連絡してください。

(3) 台風の情報 (テレビのニュース) (注3)

- ア. 8月15日(火)、・・・県・・・町は災害の危険が高まったとして、警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報を発令しました。台風7号による大雨で・・・町では24時間の解析雨量が300mm前後に達しており、災害発生の危険度が非常に高くなっています。対象地域からは周囲の安全の確認しつつ、身の安全を確保して過ごすようにしてください。
- イ. 8月15日(火)、・・・県・・・町は警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報を発令しました。台風7号による大雨で災害発生の危険度が非常に高くなっています。対象地域からは周囲の安全の確認しつつ、身の安全を確保して過ごすようにしてください。
- ウ. 8月15日(火)、・・・県・・・町は警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報を出しました。台風7号の大雨で災害が発生しやすくてとても危険です。周囲の安全を確認して、身の安全を確保してください。
- エ. 8月15日(火)、・・・県・・・町に台風が来ました。たくさん雨が降りました。危ないです。外へ出ないでください。

以上の(1)(2)(3)のアからエの中で、「外国人にはわかりやすいかもしれないが、自分が使う日本語としては違和感がある」文があれば、該当する文のア、イ、ウ、エの記号を○で囲む(オンライン調査ではチェックボタンを入れる)よう求めた。

3.3 調査結果

調査結果を表1から表3に示す。

表1 調査結果 駅のアナウンス

	回答(選択肢)	回答者数
ア まもなく、2番線の特急列車が通過いたします。危険ですから白線の内側までお下がりください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	1
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	23
	日本人にも外国人にもわかりやすい	2
	自分が使う日本語としては違和感がある	1
イ 2番線の特急列車が通過します。危険ですから白線の内側まで下がってください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	24
	日本人にも外国人にもわかりやすい	2
	自分が使う日本語としては違和感がある	2
ウ 特急が通過します。危ないですから白い線の内側まで下がってください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	4
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	13
	日本人にも外国人にもわかりやすい	9
	自分が使う日本語としては違和感がある	5
エ 電車が来ます。止まりません。危ないです。白い線から出ないでください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	0
	日本人にも外国人にもわかりやすい	26
	自分が使う日本語としては違和感がある	20

表2 調査結果 先生から学生へのメール

	回答（選択肢）	回答者数
ア ずっと欠席が続いているようですが、何かあったのではと懸念しています。もし何かあるのでしたら、ご連絡ください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	4
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	20
	日本人にも外国人にもわかりやすい	2
	自分が使う日本語としては違和感がある	1
イ ずっと休んでいるので心配しています。もし何か困っているのでしたら連絡してください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	14
	日本人にも外国人にもわかりやすい	12
	自分が使う日本語としては違和感がある	0
ウ △△さん、ずっと休んでいますね。大丈夫ですか。もし困っていたら、連絡してください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	3
	日本人にも外国人にもわかりやすい	23
	自分が使う日本語としては違和感がある	2
エ △△さん、ずっと休んでいますね。私はあなたが心配です。私に連絡してください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	1
	日本人にも外国人にもわかりやすい	25
	自分が使う日本語としては違和感がある	18

表3 調査結果 台風の情報（テレビのニュース）

	回答（選択肢）	回答者数
ア 8月15日（火）、・・・県・・・町は災害の危険が高まったとして、警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報を発令しました。台風7号による大雨で・・・町では24時間の解析雨量が300mm前後に達しており、災害発生の危険度が非常に高くなっています。対象地域からは周囲の安全の確認しつつ、身の安全を確保して過ごすようにしてください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	10
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	14
	日本人にも外国人にもわかりやすい	1
	自分が使う日本語としては違和感がある	1
イ 8月15日（火）、・・・県・・・町は警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報を発令しました。台風7号による大雨で災害発生の危険度が非常に高くなっています。対象地域からは周囲の安全の確認しつつ、身の安全を確保して過ごすようにしてください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	2
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	24
	日本人にも外国人にもわかりやすい	0
	自分が使う日本語としては違和感がある	1
ウ 8月15日（火）、・・・県・・・町は警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報を出しました。台風7号の大雨で災害が発生しやすくてとても危険です。周囲の安全を確認して、身の安全を確保してください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	21
	日本人にも外国人にもわかりやすい	5
	自分が使う日本語としては違和感がある	4
エ 15日（火）、・・・県・・・町に台風が来ました。たくさん雨が降りました。危ないです。外へ出ないでください。	日本人にも外国人にもわかりにくい	0
	日本人にはわかるが外国人にはわかりにくい	0
	日本人にも外国人にもわかりやすい	26
	自分が使う日本語としては違和感がある	19

3.3.1 駅のアナウンス

駅のアナウンスは、通常のアナウンスとほぼ同じ文（ア）については26名中23名が「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」を選んでいる。（イ）は（ア）に比べると「まもなく」が削除され、「通過いたします」→「通過します」「お下がりください」→「下がってください」のように丁寧な言い回しを通常のです。ます体に変えているが、それでも「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」が26名

中24名であった。ほぼ「やさしい日本語」の表現のみとなった(エ)は、26名全員が「日本人にも外国人にもわかりやすい」と回答したが、そのうち20名は「自分が使う日本語としては違和感がある」としている。

3.3.2 先生から学生へのメール

先生から学生へのメールでは、通常想定される文の(ア)については26名中20名が「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」を選んでいる。(イ)は「懸念」→「心配」、「何かあったのでは」→「もし何か困っているのでしたら」、「ご連絡」→「連絡」のようになおしているが、「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」は14名、「日本人にも外国人にもわかりやすい」が12名となった。「心配している」のが書き手であることを明示した(エ)は26名中25名が「日本人にも外国人にもわかりやすい」と回答したが、18名が自分が使う日本語としては違和感がある」としている。

3.3.3 台風の情報(テレビのニュース)

テレビのニュースを想定した台風の情報については、通常想定される文の(ア)については26名中14名が「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」を、10名が「日本人にも外国人にもわかりにくい」を選んでいて、(イ)は雨量の数値(24時間の解析雨量が300ミリに達しており)等を除いて文全体を短くしたところ、「日本人にも外国人にもわかりにくい」が2名と少なくなったが、26名中24名が「日本人にはわかるが、外国人にはわかりにくい」としている。これは「災害発生の危険度が非常に高く」→「災害が発生しやすくてとても危険」のように一部を言い換えた(ウ)もほとんど同程度であった。「やさしい日本語」による言い換えとなった(エ)は26名全員が「日本人にも外国人にもわかりやすい」としているが、そのうち19名が自分が使う日本語としては違和感がある」と回答した。

4 考察

今回調査をおこなったいずれの文についても、文全体を「やさしい日本語」で言い換えたものについては「日本人にも外国人にもわかりやすい」という回答がほぼ全員からえられたいっぽうで、「自分がふだん使う日本語としては違和感がある」という回答者が7割程度以上みられ、ほぼ予想された結果となった。

一方、(2)の先生から学生へのメールについては、「懸念」のような漢語表現を減らしているが動作主を明示していない、イ「ずっと休んでいるので心配しています。もし何か困っているのでしたら連絡してください」について「日本人にも外国人にもわかりやすい」という回答者が12名おり、「(あなたが)休んでいるので(私が)心配している」という異なる動作主が隠れている文のわかりにくさは、日本人には気づかれにくいと考えられる。

また、台風情報のニュースについては、一般の日本人でも通常の文はわかりにくいと感じる場合もあると思われ、また「警戒レベル5」「身の安全を確保」のような災害時にのみ聞かれるものについては、ふだん使わない語であっても日本人には「大きな危険が差し迫っている」ことが伝わるものについては表現を工夫し、また日常的な交流をとおして知識として知ってもらふ対策が必要であると考えられる。とくに災害時の情報伝達では、日本人には当たり前でも外国人には知られていないこともあり(轟木・高橋・山下(2018, 2022))、また情報を精選するという別のスキルも求められるが、なかなか難しいようである(轟木・山下(2020))。

「やさしい日本語」は専門家でなくても使えるとはいえ、日常的な日本語をちょっと簡単にすればいい、というものでもなく、やはりふだんの言い回しを変えていく点で日本人には少し工夫をする意識が必要となる。とくに文の中でひとつひとつ動作主を明示することは通常はあまり行われぬ。子ども向けに言い方をやさしくする、というのとは別の視点が必要であり、今後「やさしい日本語」をより多くの日本人が使えるようになるためにはそのような観点を意識する必要があると考えられる。

謝辞

調査にご協力いただいた皆様に感謝いたします。

付記

本研究は令和5年度ダイバーシティ推進共同研究「やさしい日本語」を利用した外国人住民の支援について―四国地域の事例を中心に―（研究代表者 轟木靖子）の研究成果の一つです。

注

- 1 2020年1月17日に閉鎖された。
- 2 弘前大学人文学部社会言語学研究室ホームページで提示されていた『「やさしい日本語」にするための12の規則』による。佐藤（2016a, b）に掲載あり。
- 3 2023年8月15日の鳥取県で台風7号による大雨特別警報が発令され、そのときのものを参考にして作成した。

引用・参考文献

- 佐藤和之（2016a）「緊急情報は『やさしい日本語』で」『防災ガイド』（月刊 事業構想6月号別冊）事業構想大学大学院出版部、46-49.
- 佐藤和之（2016b）「外国人被災者の負担を減らす『やさしい日本語』－在住1年の外国人にもわかる表現で伝える－」野村・木村編（2016）、245-275.
- 轟木靖子・高橋志野・山下直子（2018）「日本人学生と留学生の防災に対する意識について－アンケート調査の分析－」『香川大学生涯学習教育研究センター研究報告』第23号、75-82.
- 轟木靖子・高橋志野・山下直子（2022）「地域の防災における外国人支援について－地震に対する備えを中心に－」『香川大学地域連携・生涯学習センター研究報告』第27号、1-8.
- 轟木靖子・山下直子（2020）「防災・減災のための『やさしい日本語』－チラシ作成タスクの分析から－」『香川大学地域連携・生涯学習センター研究報告』第25号、33-41.
- 野村雅昭・木村義之編（2016）『わかりやすい日本語』くろしお出版.

参考統計資料HP（2024年1月31日閲覧）

香川県推計人口及び人口移動（令和5年10月1日現在推計） | 香川県

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/tokei/jinko/jinkoido/population202310.html>

愛媛県庁／県推計人口（令和6年1月1日）

<https://www.pref.ehime.jp/toukeibox/datapage/suikeijinkou/saishin/suikeijinkou-p01.html>

令和4年6月末現在における在留外国人数について | 出入国在留管理庁

https://www.moj.go.jp/isa/publications/press/13_00028.html